

<ご挨拶>

一般社団法人 日本損害保険代理業協会
会長 金子 智明



本日は、第9回日本代協コンベンションにご来場くださいまして誠に有り難うございます。

また、平素は日本代協の事業活動に関し、格別のご理解とご尽力を賜り、心から御礼申し上げます。

本コンベンションは東京、神奈川、千葉、埼玉の若手代協会員と事務局による手作りのイベントとなっております。行き届かない点多々あろうかと思いますが、ご寛容のほどどうぞよろしくお願ひいたします。

さて、今後我が国は、人口減少の中で高齢者が増加する未経験の時代を迎えます。並行して、AIなどのデジタルの加速度的進化によって、社会のあり方自体も変化していくことになります。環境が変われば消費者の意識や行動も大きく変わりますので、私たち代理店も時代の変化に的確に対応し、消費者ニーズに応え続ける以外に生き残る途はありません。

環境変化を憂いながらもあわよくば逃げきろうとするのではなく、変化の本質が何であるか、自分なりに考え、受け止めて、変えるべきは変えながら「今」できることに取り組むことが大事なのだと思います。

変化に適応する上で最も重要な点は、言うまでもなく「お客様の視点」であり、「お客様本位の業務運営」です。「歴史は繰り返すが、時代は繰り返さない」という言葉がありますが、これから先、どんな変化が起こったとしても、お客様「不」本位の時代が訪れるることはあります。「お客様本位」の精神を組織の隅々まで浸透させて、眞の企業文化として根付かせ、行動する、これ以外に持続的に経営を続ける方法はないのだと思います。

たとえ地味であっても、お客様の役に立ちたいと願い、お客様の目線に立って考え、行動する、そのためにそこで働く人たちが活き活きと働ける環境をつくる、この「お客様本位」と「社員満足」を一体のものとして位置付け、その軸をぶらさずに経営を行うことが未来への唯一の近道であると私は確信しています。それはすなわち、代理店が、安心・安全を求めるお客様の心の拠り所になる、ということであり、それこそが地域で生きる代理店の価値だと考えます。

こうした思いを込めて、今年のコンベンションのテーマは、『時代の変化に対応し、持続可能な代理店経営を考える』としました。限られた時間ですが、2日間のプログラムを通し、何か一つでも皆さまの経営上の気づきになれば幸いです。

積極的なご参画をどうぞよろしくお願ひいたします。

末尾となりますが、各代協の会員の皆さまの今後ますますのご発展を祈念いたします。

<メッセージ>

一般社団法人 日本損害保険協会
会長 金杉 恒三様



第9回日本代協コンベンションの開催にあたり、日本損害保険協会を代表し心からお慶び申し上げます。

貴協会の皆さんにおかれましては、平素から損害保険事業の健全な発展のためにご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当協会では、昨今の自然災害の甚大化・頻発化や、超高齢社会の到来、我が国社会の国際化など、取り巻く環境の変化を踏まえ、優先的に対応すべきと考えられる「自然災害に対する取組み」と「高齢者・外国人向けの取組み」の2テーマを2019年度の重点課題に設定し、取組みを進めております。

自然災害に関しては、今後も発生が見込まれる大規模自然災害に備え、より一層、各地域の実情に応じた防災・減災の取組みが重要と考えられます。当協会といたしましては、リスクへのカバーを提供するという損害保険の社会的役割を果たすべく、地域に密着した活動をされる貴協会会員の皆さんとともに、啓発活動や火災保険の補償の見直し、地震保険の加入促進などに取組んでまいりたいと考えております。

高齢者向けには、高齢者を当事者とする事故を防止する観点から、また外国人向けには、日本に滞在されている外国人の方々が、安心・安全に滞在できる環境の整備に資する観点から、各種の取組みを進めています。ぜひ皆さまのご支援・ご協力も得ながら、こうした活動も推進していきたいと考えております。

一方、現在、人口減少や超高齢化などの社会課題を解決するため、AIやロボットなど時代を切り開く革新的な技術が生まれ、リスクに備えるための保険もそれに合わせ進化しております。そのような中、損害保険業界が持続的に成長していくためには、従来からの「顧客本位の業務運営」を、より一層推し進める必要があると考えております。

当協会では、代理店の皆さんにとって実践的かつ専門的なスキルを有する募集人を育成し、業界全体の募集品質を引き上げていくことが必要不可欠であると考え、損害保険募集人資格の最高峰である「損害保険トータルプランナー」を拡大する取組みを共に進めております。本年10月からは貴協会において「日本代協アカデミー」を本格展開し、更なる代理店経営の高度化と募集人一人ひとりのレベルアップに取り組まれていると伺っております。当協会としましても、貴協会会員の皆さんと力を合わせて、損害保険業界の募集品質の向上と、お客様からの信頼の獲得に注力してまいりたいと考えております。

新たに始まった令和の時代も、代理店の皆さんとともに「安心かつ安全で持続可能な社会の実現」と「経済および国民生活の安定と向上」という損害保険業界の社会的使命を果たし、我が国の明るい未来に貢献してまいりたいと考えております。

貴協会の今後益々のご発展を祈念いたしますとともに、引き続き日本損害保険協会の取組みへのご支援とご協力を宜しくお願い申し上げます。